



会社案内

これまでも、これからも、  
なくてはならないものを。



## 電力の安定供給と地域の未来像実現への貢献を通して お客さまの信頼にお応えしてまいります。

中部電力パワーグリッド株式会社は、2020年4月、送配電事業会社として、中部電力株式会社から分社して誕生しました。私たちを取り巻く環境は、少子高齢化や過疎化の進展、新型コロナウイルスの感染拡大を契機とした新しい生活様式の浸透、デジタルトランスフォーメーションの加速など、大きく変化しています。加えて、2050年カーボンニュートラル実現を踏まえた「再生可能エネルギーの送配電設備への連系拡大」や、激甚化する自然災害に対する「レジリエンス強化」、地域毎に進展するさまざまな電力需給の構造的変化への対応など、当社が求められる役割も転換点を迎えています。

このようななか、私たち中部電力パワーグリッドは、2021年5月、脱炭素社会への実現や、地域の未来像実現への貢献などを示した「中部電力パワーグリッド ビジョン」を策定しました。

当社は、IoTなどの先端技術を活用して、環境にやさしくスマートで、災害に強い電力システムを構築し、今後も安価で安定的な電力をお客さまにお届けしてまいります。

また、当社が持つ設備や技術、情報の活用やさまざまなパートナーとの協働により、安全・安心をお届けするサービスを展開するなど、皆さまの地域の未来像実現に貢献してまいります。

当社は今後も、ビジョンの実現に向け、全従業員が一丸となって取り組むことで、社会や地域の皆さまの信頼と期待にお応えしてまいります。今後とも、ご支援・ご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役 社長執行役員  
清水 隆一



会社名	中部電力パワーグリッド株式会社 Chubu Electric Power Grid Co.,Inc						
本社所在地	〒461-8680 名古屋市東区東新町1番地 Tel:052-951-8211 [代表]						
代表者	代表取締役 社長執行役員 清水 隆一						
従業員数	9,923人						
株主	中部電力株式会社 100%						
事業体制	<table border="1"> <tr> <td>送配電事業</td> <td>中部電力パワーグリッド株式会社</td> </tr> <tr> <td>販売事業</td> <td>中部電力ミライズ株式会社</td> </tr> <tr> <td>燃料・発電事業</td> <td>株式会社 JERA</td> </tr> </table>	送配電事業	中部電力パワーグリッド株式会社	販売事業	中部電力ミライズ株式会社	燃料・発電事業	株式会社 JERA
送配電事業	中部電力パワーグリッド株式会社						
販売事業	中部電力ミライズ株式会社						
燃料・発電事業	株式会社 JERA						

送配電設備	2021年4月1日時点
送電線巨長	12,004 km
支持物数 [ 鉄塔など ]	35,072 基
変電所数	1,010 か所
変電所出力	128,511 千kVA
配電線巨長	135,358 km
支持物数 [ 電柱など ]	2,854,781 基
通信線	52,191 km
スマートメーター設置台数	759.2 万台



注) 500kV、275kV、200kV系統の設備を記載

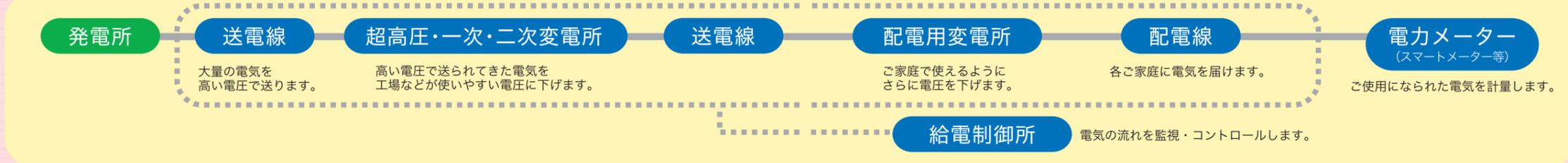
○ 変電所(275kV系以上)    ⊗ 開閉所(275kV系以上)    ◻ 周波数変換設備    ◻ 交直変換設備    ● 発電所    — 500kV送電線

— 275kV送電線    ○ 他社変電所    ◻ 他社周波数変換設備    — 他社500kV送電線    — 他社275kV送電線    — 他社DC±200kV送電線

くらしに欠かせない電気を、送電線・変電所・配電線を介して、みなさまに安定してお届けするのが当社の使命です。



電気の流れ



発電所

送電線

超高圧・一次・二次変電所

送電線

配電用変電所

配電線

電力メーター

(スマートメーター等)  
ご使用になられた電気を計量します。

大量の電気を高い電圧で送ります。

高い電圧で送られてきた電気を工場などが使いやすい電圧に下げます。

ご家庭で使えるようにさらに電圧を下げます。

各ご家庭に電気を届けます。

給電制御所

電気の流れを監視・コントロールします。

安定供給の取り組み

送電部門



発電所で生み出された大容量の電気を高い電圧で効率よくお客様の街まで届ける役割を担い、中部エリア全域の拠点となる変電所へ、電気を送り続けています。山を越え、河川を横断し、高さ100mを超える鉄塔から、大都市では地中ケーブルに至るまで、50万ボルトの超高電圧～7万7千ボルトの高電圧設備を、厳しい環境に耐えられるよう建設するとともに、維持・管理を行っています。

変電部門



発電所から高い電圧でお客様の街まで届けられた電気を、工場やビル、ご家庭に電気を届けるため、使いやすい電圧に下げる役割を担っています。電力ネットワークの拠点である変電所でトラブルが発生すると大規模停電につながる可能性があるため、巡視や点検で小さな異常を把握し、電力の安定供給に支障がないよう事前に対処しています。

系統運用部門



膨大な設備の集合体である電力系統を24時間365日監視するとともに、刻々と変化する電力消費に合わせて発電機の出力を秒単位でコントロールしています。また、自然災害による電力設備の故障発生時には、停電を回避するための方策を迅速に検討し運用するとともに、そのために必要となる装置・システムの開発・管理も行っています。

配電部門



街中にある電柱や電線などの配電設備の建設や維持・管理を通じて、お客様ののもとに電気を確実に届ける「ラストワンマイル」の役割を担っています。「お客様に一番近い技術部門」として、停電の早期復旧や電気に関するお困りごとなどお客様一人ひとりの期待に、迅速かつ確にお応えします。また、近年は、再生可能エネルギーや電気自動車などの更なる普及に対応できるよう、ICT等を駆使した次世代ネットワークの構築に取り組んでいます。

# 地域・社会の発展を支える取り組み

大規模災害時も電気を安定してお届けできるよう、自治体との連携・また、お客さまや地域により異なるニーズにお応えすることで、

お客さまへの情報発信等により、レジリエンスの強化に努めています。中部地域のコミュニティを支える存在になれるよう挑戦を続けます。

## レジリエンスの強化

至近の自然災害を踏まえ、大規模災害への対応改善を図ることができるよう、レジリエンスの強化に取り組んでいます。お客さまへの情報発信および設備復旧体制の強化に取り組み、中部電力グループ一体となって災害対応を実施します。

### アプリによるお客さまへの情報発信

スマートフォンアプリ「停電情報お知らせサービス」に登録した地域で停電が発生した場合、プッシュ通知でお知らせするとともに、停電の発生規模や復旧情報も確認いただけます。

#### 停電情報お知らせサービス

App Store・Google Playから「停電情報お知らせサービス」アプリをダウンロードしてください。

iOSはこちら▶  
  
※ご利用可能なiPhoneのバージョンはiOS10以上となります。

Androidはこちら▶  
  
※ご利用可能なAndroid™のバージョンはAndroid™ 6.0以上となります。

### 自治体等との連携「非常時に備えた相互連携強化」

いざという時に備え、設備被害を未然に防ぐため、国や自治体、他電力会社、通信会社、高速道路管理会社等と相互に連携し、関係を強化しています。



### 早期設備復旧の取り組み

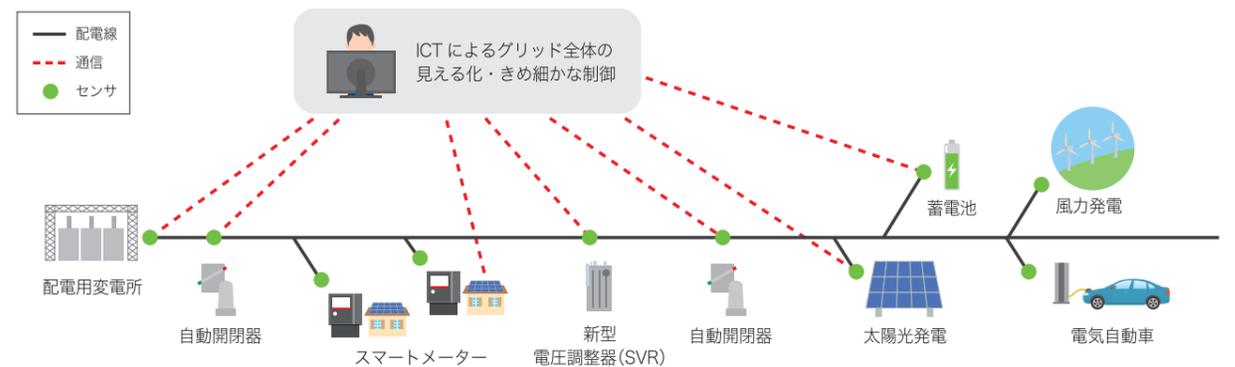
至近の台風災害で得られた教訓等を踏まえ、大規模災害による停電の早期復旧に向けた訓練を実施しています。



## 地域単位の合理的な設備形成・運用

再生可能エネルギーや蓄電池、電気自動車等の分散型電源(DER)を、電気の需要と供給のバランスをとるために活用し、地域単位の合理的な設備形成・運用を目指します。スマートメーターや通信機能を搭載した新型の自動開閉器、電圧調整器等により、リアルタイムデータを活用したきめ細やかな電圧・潮流制御を行い、再生可能エネルギーの稼働率を向上させ、脱炭素社会の実現へ貢献します。

### 目指す地域単位の配電システムイメージ



## 地域社会のニーズに応じたサービス展開

お客さまのさまざまな問題を全力で解決します。

### 「らくモニ」でさまざまな問題解決をサポート

- エネルギーマネジメントのために電気の使用状態を可視化したい
- 事務所にいながら現場状況を確認したい
- オフィスの通信環境を改善したい
- 作業員等の位置を把握し業務効率化を図りたい

導入からアフターフォローまでワンストップでサポートします！

### お客さまの受変電設備に関する技術をサポート

- 適切な保守方法がわからない
- 設備の寿命を診断してほしい(設備がいつまで使えるか?いつ更新すべきか?)
- 設備保守の労力を削減したい
- もっと安く設備を作りたい

そのお困りごと、中部電力パワーグリッドが解決します！





中部電力パワーグリッド

中部電力パワーグリッド株式会社

〒461-8680 名古屋市東区東新町1番地

TEL:052-951-8211(代)

<https://powergrid.chuden.co.jp/>

総務部 広報グループ 2022年4月発行